

NO. 488
平成16年(2004)
9/1(水)



小笠原 OGASAWARA - 村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL 04998 (2) 3111
FAX 04998 (2) 3222

住民基本台帳登録者数(8/1)	7月気象状況(父島)		ダム貯水率
2,353人	最高気温 32.3	8/26 現在	
父島 母島	最低気温 22.6	父島	
人口 1,908人 445人	平均気温 26.9	94.2/100	
世帯数 1,041 241	平均湿度 85%	母島	
短期滞在者 4人 15人	月降水量 63mm	97.8/100	

ホームページアドレス

<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原村の花・木・鳥・魚

花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

三宅島帰島支援の義援金の募集

平成12年9月より、約4年間の長きにわたって避難生活が続いている三宅島島民の方々の帰島方針が、7月20日に決定し、来年2月の帰島に向け準備が始まっています。

長い避難生活の間に、島内の住宅は荒れ果て、家財道具もほとんど使用できない状況になっています。帰島後も当面は収入も安定せず、これまでの避難生活以上に、厳しい生活を余儀なくされることが予想されます。

小笠原村では、三宅島島民の方々の帰島の準備および生活再建を支援するため、義援金を募集することといたしました。村民の皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

【募集期間】

平成16年9月1日から平成16年11月30日まで

【受付場所】

小笠原村役場および母島支所
(窓口に義援金専用募金箱を設置しています。)



問合せ先 小笠原村役場総務課 2-3111

地域振興に係る

補助事業の募集(下期分)

財(東京都島しょ振興公社)では、島しょ地域の地域振興に係る事業を行う団体・グループに対し、予算の範囲内において事業費の一部を補助する事業を行います。
補助の条件は次のとおりです。

【対象団体】

概ね5名以上で構成され、振興公社が補助する事業に相応しい計画などを持つグループ、団体

【対象事業】

地域振興に係る特産品に関する事業
地域振興に係る観光振興に関する事業
地域振興に係る島おこしを担う人材育成に関する事業

【補助金額】

補助対象経費の5分の4以内で、100万円(特に必要なと認められる事業については200万円)を上限とする。なお、視察に関するものは、補助の対象としない

【事業期間】

平成17年8月31日まで(特に必要と認められる事業については最長2年間)

【提出書類】

計画書(指定様式)、収支計画書、会の規約、会員名簿
補助交付要綱は企画課で配布

【提出期限】

9月30日(木)
父島 企画課
母島 母島支所

【注意事項】

振興公社では、提出された計画書をもとに補助事業の対象とするかどうか審査・決定しますので、計画書には事業の内容、目的および効果を詳しく明示してください。

問合せ先 企画課

2 3120

小笠原諸島振興開発計画 素案に対する意見の募集

東京都は、小笠原諸島振興開発特別措置法に基づき、「小笠原諸島振興開発計画」(平成 16 年度)の素案を策定しました。
素案の詳細については、小笠原支庁総務課 母島出張所、村役場企画課および母島支所の窓口または東京都総務局のホームページでご覧になれます。

素案に対するご意見を、9月30日(木)までに郵送か電子メールでお寄せください。
お寄せいただいたご意見は、本計画策定の参考にされます。

【総務局ホームページ】

http://www.soumu.metro.tokyo.jp/
05gousai/shinkoukaihatasukakaku/
ogawara-iken.htm

【意見送付先】

〒163 8001

東京都総務局行政部振興企画課

《電子メール》

5000020@section.metro.tokyo.jp

問合せ先 企画課

2 3 1 2 0

村民意見・提案・相談受付窓口

今月の村民意見・提案・相談受付窓口は、9月29日(水)に開設します。

相談日以外でも受け付けておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

【時間】午前8時～午後5時30分

【場所】父島 村民課住民係

母島 母島支所庶務係

問合せ先 村民課住民係

2 3 1 1 3

母島支所庶務係

3 2 1 1 1

9月はボンコツ車の島外搬出月

自動車、オートバイ、原付、古タイヤの島外搬出を奇数月に行っています。

古タイヤ以外は、すべて事前予約が必要です。予約は先着順に受け付け、一定数に達した時点で締め切りとなります。搬出を予定されている方は、お早めにお申し込みください。予約のない車両の搬出はできませんのでご注意ください。

搬出当日の岸壁は狭く危険なため、車両搬出以外の目的で立ち入らないようお願いいたします。

【申込期限】9月17日(金)

次回以降の搬出は随時受付しています。

【予定日】9月下旬

搬出予定日等は村掲示板および防災無線でお知らせします。

問合せ先

村民課環境衛生係

2 3 1 1 3

母島支所庶務係

3 2 1 1 1

環境省「エコツアー総覧」 ホームページ開設

環境省では、全国のエコツアーや環境配慮の取組みなどの情報を紹介するホームページを開設しました。全国のエコツアーや宿泊施設、交通機関の情報がえられるほか、情報登録も無料でできます。

小笠原でエコツアーや環境配慮への取り組みを行っている事業者の方は、ぜひとも登録されてはいかがでしょうか。

【エコツアー総覧ホームページ】

http://ecotourism.jp

問合せ先

産業観光課産業観光係

2 3 1 1 4

村営バス新タイヤ・コース

【新タイヤコースによる運行】

村営バスは、今月から新しいタイヤおよびコースによる運行を開始します。

新タイヤの主な特徴は次のとおりです。

《扇浦線と循環線を続けて回ります》

ただし、扇浦線コースでは、従来経由していた診療所、小中学校を経由しません。診療所、小中学校へは循環線コースをご利用ください。また、時間帯によっては循環線コースを運行しない便があります。

《循環線の便数が少なくなります》

循環線コースの運行間隔が概ね1時間10分～1時間30分くらいになります。

《乗り降りが自由な区間を拡大しました》

停留所以外で乗り降りできる区間を大幅に拡大しました。

《遅くまで利用できます》

休日は、小港海岸発の最終便をこれまでより約1時間遅らせ、午後5時30分発にしました。

【休日ワンコインサービスの実施】

より多くの方に村営バスをご利用いただくため、休日(土白祝)に限り、ワンコインサービス(大人100円、小人50円)を実施します。休日は自動車のご利用を控え、ぜひ村営バスでお出かけください。

《実施期間》9月4日から11月28日の間の土白曜日および祝日

《ご利用にあたって》

休日ワンコインサービスは村民の方が対象となります。
回数券・1日乗車券での乗車は、サービスの適用外となります。

問合せ先

村営バス営業所

2 3 9 8 8

産業観光課企業係

2 3 1 1 4

2004小笠原フォトコンテスト

村主催のフォトコンテストも今年で10回目となります。

入賞した作品は3年間、観光PR用として有効に活用させていただきます。

応募期間は11月1日(月)までです。

詳細は、小笠原村ホームページまたは村役場および観光協会に置いてある募集要綱をご覧ください。



昨年度デジカメ部門入選作品
撮影者 宮川 佳美

問合せ先

産業観光課産業観光係

2 3 1 1 4

教育委員会からのお知らせ

プールに無断で入らないで!

最近、父島の小中学校のプールに夜間、侵入される事件が2件発生しました。

このような事件が起きると、場合によっては、水の入替えや水質検査が必要となるため、水泳の授業ができなくなります。

今後、このようなことが再び起こらないよう、村民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

スポーツ選手ふれあい指導事業(野球教室)

文部科学省・財(日本体育協会)子ども体力向上キャンペーン「スポーツ選手ふれあい指導事業(野球教室)」を小・中学生を対象に行います(自営はごなただでも可能です)。

申込手続きは、学校を通じて(案内します)。

【目的】

トップアスリートの豊かな経験と卓越した技術をもとに、子どもたちに講話や実技指導を行い、スポーツが本来持つ体を動かすことの楽しさを体験してもらおう。

【母島】

《日時》

9月18日(土) 午前8時30分～11時

《場所》 母島小中学校校庭

【父島】

《日時》

9月18日(土) 午後3時～5時30分

《場所》 小笠原小中学校校庭

愛らんどリーグ2004

父島キッカーズ第3位!

7月24日、25日に大島において、愛らんどリーグ2004サッカー大会が開催され、父島、母島をはじめ、伊豆諸島を含めた全12チームで試合が行われました。

小笠原の子供たちは健闘し、父島キッカーズは、第3位という好成績を収めました。

アトラクションゲーム三冠王は誰だ?

キックターゲット、リフティング、スラローム競争)では、父島キッカーズの加納潤君が見事三冠王に輝きました。

【大会順位】

第3位 父島キッカーズ

第8位 母島マリーンズ

問合せ先

小笠原村教育委員会 2 3117

小笠原小・中・高連合運動会

【日時】 10月9日(土)

午前8時50分～午後2時40分

雨天の場合は11日(月)に延期

【場所】 小笠原小・中学校校庭

【一般参加種目について】

徒競走(100m)

職場対抗リレー(男女別6人1チーム)

地域・職域対抗綱引き(男女混合12人1チーム)

《申込方法》

《申込先》

教育委員会で配布している申込用紙を

10月5日(火)までに提出してください。

申し込みが間に合わない場合は、当日の受け付けも行ないます(徒競走は9時まで、綱引き・リレーは9時30分まで)。

《申込先》 教育委員会 213117

《大玉送り、南洋踊りについて》

小・中・高校生と地域の方もご参加いただく「大玉送り」を企画しています。

午前10時45分ごろ開始します。

午前のプログラムの最後に、小学生と村民の方々に、南洋踊りを踊ります。

《注意事項》

《参観について》

車での来場はご遠慮ください。

飲酒については、学校行事ですのでお控えください。

《テント設置について》

校庭内に車を乗り入れないでください。

決められた場所に設置してください。

組み立ては、当日の午前7時から行ってください。

前日に搬入する場合は、午後3時から5時までにフェンス側においてください。

閉会式後に片づけてください。

問合せ先 小笠原高校 2 2346

学校公開

小学校での児童の様子や授業を参観することと小笠原小学校の特色ある教育活動の理解を深めてもらうため、学校公開を行います。

【日時】 9月15日(水)～17日(金)

午前8時～午後3時30分

水曜日は午後0時20分まで

【受付】 職員玄関

問合せ先 小笠原小学校 2 2012

求人・求職情報掲示板の設置

民生委員・児童委員協議会(父島)では、求人・求職の情報を手軽に村民の方々へ提供できるように、地域福祉センター玄関に掲示板を用意しました。

掲示を希望する方は、指定の用紙に記入し、自由に掲示板をご利用ください。指定の用紙は地域福祉センターに用意しています。

【注意事項】

掲示期間は、掲示を開始した日から1か月間です。

掲示内容についてのお問い合わせは、直接掲示者へお願いします。

掲示物により発生したトラブルについては、当協議会は一切責任を負いません。

問合せ先 小笠原村民生委員・児童委員協議会事務局 2 3939

村長出張報告

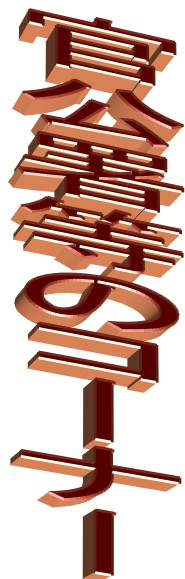
【出張期間】 7月24日～8月8日

TSL打合せ

東京都町村会臨時総会出席等

国・都各局打合せ

行政視察 など



秋の全国交通安全運動

9月21日(火)から30日(木)までの10日間「おもいやり 人に車に」この街に「メイン」入口ガンに、秋の全国交通安全運動が行なわれます。

運動重点は次のとおりです。

一輪車の交通事故防止

高齢者の交通事故防止

夕暮れ時と夜間の交通事故対策の推進

シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

また、小笠原警察署と海上保安署との合同の海上安全対策をとります。

海上保安署のメインスローガンは、「海難ゼロへの願い」です。

運動重点は次のとおりです。

自己救命策の確保

携帯電話による通信手段の確保

海の緊急電話番号「118」の活用

各種交通取締り推進中

小笠原警察署管内では、人身交通事故が、すでに昨年の年間件数に達していることから、現在、各種の交通取締りを推進中です。

また、小笠原青少年育成協議会の協力のもとに、小・中学校の通学路に対しての安全対策や、夜間における飲酒運転の取締まりを強力に推進し、海上保安署員との編成による合同パトロールや、各種の安全講習会を行なうことにしました。

事故のない小笠原村にするため、村民の皆様のご協力をお願いします。

3世代親子の交通安全教室・ 自転車交通パレードの実施

交通安全教室では、最初に自転車を点検し安全を確認後、技能走行を実施して、バランス感覚を養う訓練を行ないます。技能走行終了後には、湾岸通りを海上自衛隊前までパレードする実技走行を行ないます。なお、交通安全教室の参加者には、安全走行の認定証と記念品を贈呈します。

【日時】9月18日(土)
午前9時～11時30分ごろ

【場所】

《交通安全教室》奥村運動場
《パレード》湾岸通り
(奥村運動場～海上自衛隊前)

【その他】

自転車を持参してください(持参できない方には貸し出したします)。
オートバイ所有の方は、パレードのみの参加もできます。

小笠原警察署
小笠原海上保安署
小笠原交通安全協会
小笠原青少年育成協議会

母島巡回労働相談

小笠原総合事務所が実施する、9月の母島巡回労働相談の日程は次のとおりです。

当日、都合が悪く来館できない方は、電話による相談も可能です。

【日時】9月6日(月)午後5時～6時

【場所】母島村民会館2階会議室

【相談内容】

労働条件(労働時間、賃金、解雇等)
求人求職(求人・求職申込等)
労災保険(加入、労災給付等)
雇用保険(加入、失業給付等)

問合せ先 小笠原総合事務所2 2102

ビクターセンター特設展

ビクターセンターでは、特設展「小笠原のイルカ・クジラ組木と写真の展示会 加藤孝志・稲生閑夫二人展」を開催いたします。

【期間】9月中旬～10月中旬

問合せ先

小笠原ビクターセンター 2 3001

東京三弁護士会による法律相談

東京三弁護士会主催による法律相談を開催します。相談を希望される方は、ぜひこの機会をご利用ください。(予約が必要です)

【相談内容・時間】

無料一般相談(1コマ40分以内)

【母島】

《日時》9月23日(木)午後7時～9時

《場所》母島支所2階小会議室

【父島】

《日時》9月24日(金)午後3時～5時

《場所》地域福祉センター2階会議室

【予約受付時間】

月～金曜日 午前9時30分～午後5時
(祝日および正午～午後1時を除く)

【主催】東京弁護士会

第一東京弁護士会

第二東京弁護士会

問合せ・予約電話番号

法律相談センター

03 3581 1511



小笠原高校公開講座

小笠原高等学校による村民向けの公開講座を開催します。

【講座名】源氏物語初めて講座

【講師】副校長 網谷 厚子

【日程】全5回
10月15日(金) 11月12日(金)
12月10日(金) 1月14日(金)
2月18日(金)

【時間】午後6時～8時

【場所】小笠原高等学校

【対象】18歳以上の方

【定員】20名(希望者多数の場合は抽選)

【費用】千円

【申込方法】往復ハガキに 住所 氏名、性別、年齢、電話番号を明記のうえお申し込みください。

【申込期限】9月15日(水)必着

申込み・問合せ先

小笠原高等学校 2 2346

小型船舶操縦士免許 および更新・失効講習の実施

【日程】

《小型船舶一級5トン限定》

10月9日(土)～11月3日(水)

《小型船舶一級5トン進級》

10月20日(水)～24日(日)

《更新・失効講習》

10月8日(金)午前9時～午後5時

【申込期間】9月6日(月)～22日(水)

詳細についてはお問い合わせください。

申込み・問合せ先

株(小笠原マリン) 2 2917

地域福祉センター父島図書室より

都立図書館の本も利用できます

都立中央・多摩図書館の本が借りられます。父島図書室に無い本を借りたいときにお申し込みください。

毎月20日までに申し込みいただくと、翌月初旬に本が届き貸し出しできます。1人5冊以内、約2週間まで借りられます(12月に限り、申し込みは10日締切りとなります)。

図書受付にある都立図書館図書貸出申請書にてお申し込みください。

都立図書館に1冊だけしか所蔵していない貴重な本ですので、取り扱いには十分ご注意ください。

インターネットで自宅からも蔵書検索ができます。

(<http://www.library.metro.tokyo.jp/>)

レファレンスサービスをご利用ください

調べたいこと、わからない事があるときは、図書受付にあるレファレンス受付用紙にてお申し込みください。

司書が必要な資料や情報を見つけたらお手伝いをいたします。必要があれば都立図書館にレファレンスをお願いをします。

回答には、数日から1週間前後の時間がかかりますので、ご了承ください。

【レファレンス事例】

グリーンペペはなぜ光るのか?

韓国語会話の入門書

ムカデに刺された時の手当の仕方

自然現象の名前を調べたい など

都立中央図書館資料相談係のレファレンスは、電話、電子メールでも受けられます。

(電話) 03 3442 8451

問合せ先

地域福祉センター図書室 2 2911

太平洋芸術祭と

南洋踊りに関する研究会

7月22日から31日にかけて、パラオ共和国で、太平洋諸国27の国と地域が参加し、第9回太平洋芸術祭が開催されました。小笠原からも南洋踊り保存会の有志8名が参加し、特別出演として南洋踊りを披露して、パラオの人たちと交流する機会を持ちました。その報告をはじめ、南洋踊りと関係が深いミクロネシア諸地域の行進踊りの現状を知り、今後の南洋踊りの発展について考える研究会を開催します。

【日時】 9月12日(日)午後1時30分～5時
 【場所】 地域福祉センター2階会議室
 【内容】 太平洋芸術祭について
 太平洋芸術祭での南洋踊り公演と交流
 ミクロネシアの行進踊りと日本語の歌について

【発表者】 南洋踊り保存会
 小西 潤子(静岡大学)

問合せ先 南洋踊り保存会

村役場 坂本) 2 3 1 1 2



健康のすゝ

小笠原村住民健診

小笠原村に住居登録または外国人登録をしている30歳以上の方を対象に、小笠原村住民健診を実施します。

実施日および予約の受付けなどの詳細については、10月号の村民だよりでお知らせします。

【実施予定日】
 《母島》 11月8日(月)、9日(火)
 《父島》 11月11日(木)、12日(金)、
 13日(土)、14日(日)

問合せ先 健康福祉課 2 3 9 3 9

大腸がん検診

【対象者】 小笠原村に住居登録している40歳以上の方

【検査方法】 検便による便潜血検査

【費用】 無料

【申込期限】 9月17日(金)

検体容器や質問票などを配布しますので、直接、申込先までお越しください。申し込みは、代理の方でも結構です。

申込み・問合せ先
 父島 健康福祉課 2 3 9 3 9
 母島 母島支所庶務係 3 2 1 1 1

乳幼児健診・歯科健診

対象者の方には、個別に通知します。6歳未満の乳幼児で健診を希望される方は、事前に電話での予約をお願いします。

【対象者】 3、4か月、6か月、9か月、1歳6か月、3歳の乳幼児

【父島】
 《日時》 9月9日(木)午後2時～4時
 (受付は2時～2時30分)

《場所》 地域福祉センター2階
 《母島》 今月は歯科健診も行ないます。

《日時》 9月28日(火)午後2時～4時
 (受付は2時～2時30分)

《場所》 母島診療所2階
 問合せ先 健康福祉課 2 3 9 3 9



専門診療

【眼科(北里大学病院)】

《日程》
 父島 9月6日(月)、8日(水)、9日(木)
 母島 9月10日(金)、11日(土)、10日は午後のみ

【産科・婦人科(巻石堂病院)】

《日程》
 母島 9月18日(土)
 父島 9月20日(月)、21日(火)、22日(水)、24日(金)
 20日、21日、24日は午前のみ

【受付時間】

午前 8時30分～11時
 午後 1時30分～3時30分

【場所】

《父島》 小笠原村診療所
 《母島》 母島診療所

【注意事項】

眼科の検査は、一般的に長い時間を要しますので、あらかじめご了承ください。産科・婦人科診療で、診療日程以外の日に受診を希望される方は、事前にご相談ください。

問合せ先 小笠原村診療所 2 3 8 0 0

講演会

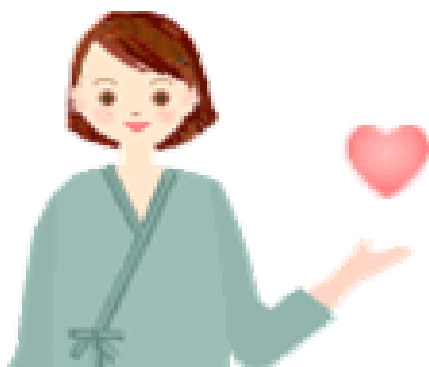
「産婦人科外来で扱った疾患について」

【日時】 9月21日(火)午後7時
 【場所】 地域福祉センター2階会議室
 【講師】 巻石堂病院医師 松尾 邦彦

問合せ先 小笠原村診療所 2 3 8 0 0

けんこう通信

健康福祉課
第 61 号



今月は、住民健診に行こう！～Part 1～です。

今年の住民健診は、11月上旬を予定しています。

『健康のありがたさを認識する場』として、年に1回以上は健診を受け、生活習慣病の予防と早期発見に努めましょう。

大腸がん検診の受付は

9月17日(金)までです

大腸がんの検査について

【便潜血反応検査】

まず、便を採取し、便に含まれる潜血(肉眼では見えない血液)を調べます。潜血反応があった場合は「陽性」、ない場合は「陰性」となります。

《陽性の場合》

「陽性」となるのは、大腸がん以外に、痔による出血、潰瘍性大腸炎、ポリ-プからの出血、胃潰瘍や十二指腸潰瘍などの可能性があります。さらに、鼻血を飲み込んだ場合でも「陽性」になることがあります。

「陽性」=「大腸がん」ではありませんが、念のため精密検査(注腸X線検査、内視鏡検査など)を受けましょう。

《陰性の場合》

引き続き、年に1回の定期検診を受けることをお勧めします。大腸がんは、初期段階では症状が出ないことも多いのですが、もし、「便秘と下痢を繰り返す」「排便の習慣が変わった」「便が細くなった」「膨満感(お腹が張る感じ)」「腹痛」「便に血液が付いていた」など、気になる症状があれば、速やかに受診しましょう。

【精密検査】

《注腸X線検査》

肛門から大腸にバリウムと空気を入れて大腸をふくらませて、大腸の粘膜や形態の異常の有無をX線検査で調べます。胃の検査の時のように、台を動かしたり、体を動かしたりして大腸を観察しながらX線撮影をします。

《大腸内視鏡検査》

肛門からファイバースコープ(内視鏡)を大腸に挿入し、大腸の中を直接見ながら観察し、撮影を行います。必要時、大腸の一部を採取する「生検」を行なう場合もあります。

小笠原村「大腸がん健診」では、まず「便潜血反応検査」を行ない、さらに必要な方に「注腸X線検査」をお勧めしています。小笠原村の住民の方で、40歳以上であれば、無料でこの検査を受けることができますので、ぜひこの機会をご利用ください。

がん予防 12 か条

1. バランスの取れた食事を心がけましょう。(様々な栄養素をまんべんなく、1日30品目を目標にしましょう。)
2. 毎日の食生活に変化をつけましょう。(好きなものばかり食べないで、季節季節の色々な料理を楽しむことです。)
3. 食べすぎず、脂肪は控えめに。(早食いをしない、間食を控えるなどがコツです。)
4. アルコールはほどほどに。(日本酒なら1合、ビールなら1本、ウイスキーならダブル1杯位が適量。1週間に2日位は休肝日を！)
5. 禁煙を。(タバコはあらゆる生活習慣病の原因となります。)
6. 適量のビタミンをとりましょう。(緑黄色野菜などは細胞のがん化を防ぐ抗酸化作用があるとされています。)
7. 塩辛いもの、熱いものは避ける。(塩分の濃い食事は胃がんの、熱い食事は食道がんの原因となります。)
8. 焼け焦げの部分は避ける。(魚や肉の焼けこげには発がん物質が含まれると言われています。)
9. カビの生えたものに要注意。(カビの中には発がん物質を出すものがあります。)
10. 日光浴もほどほどに。(紫外線を浴びすぎると皮膚がんの原因となります。)
11. 適度な運動をする。(運動はあらゆる生活習慣病予防の基本中の基本です。)
12. 身体を清潔に保ちましょう。(不潔にしていると陰茎がんや子宮がんの原因となり得ます。お風呂に入ることは、ストレス解消や快適な睡眠などにも効果があり、様々な形でがん予防に役立ちます。)

環境自然のページ

世界自然遺産のコーナー

「世界遺産の語ってどうなってるの？」

小笠原諸島が世界自然遺産の候補地に選定されて1年余りが経過しました。村では、世界遺産登録・推薦への動きについて、随時、村民の皆さんに情報提供していきたいと思っています。今回はその1回目として、これまでの経過を整理しておきます。

【世界遺産って何？】

世界遺産とは、地球上の貴重な自然地域や文化財などを「人類共通の貴重な財産」として、将来の世代へ引き継いでいくことを目的に、ユネスコ(国連教育科学文化機関)の世界遺産リストに登録されたものをいいます。

今年の7月現在、自然遺産が154件、文化遺産が611件、両者を兼ね備えた複合遺産が23件登録されています。

例えば、世界遺産である屋久島の自然は、屋久島の人々や日本人だけのものではなく、世界の人人々にとっても貴重なものであり、次世代へ引き継ぐべき財産として、世界的に認められ、保護されているということです。

世界遺産に登録されることは、人類共通の財産であることを世界中にアピールすると同時に、それを保護・継承していく責任も持つこととなります。

【なぜ小笠原が候補地になったの？】

世界遺産に登録されるには、世界的に見て類まれな価値があり、ユネスコが定める「登録基準」を1つ以上満たす必要があります。さらに、それを将来にわたって保護するし

くみ(保護担保措置)が必要です。

昨年5月に国の「世界自然遺産候補地に関する検討会」が開催され、富士山や日高山脈など、日本の自然を代表する19の地域について、世界自然遺産の登録基準に適合するかどうかの検討が行われました。

その結果、学術的・専門的な観点から、基準をクリアする可能性が高い地域として「知床」「小笠原諸島」「琉球諸島」の3地域が選ばれました。この際、小笠原は次の3つの基準で適合可能性があると評価されています。

生態系 海洋島を特徴づける独特の島嶼生態系を有している。
自然景観 変化に富んだ景観や美しい海中景観が見られる。
生物多様性 多くの固有種、希少種の生息地、海洋生物の多様性に富んでいる。

【すぐに登録されないの？】

私たちが身近に接している小笠原の自然が「世界的に類まれな価値がある」と評価された訳ですが、今すぐユネスコに推薦できる状況にはありません。

昨年の国の検討会では、「今後、社会的条件も含めてさらに調整・検討を行ったうえで、見込みのついた地域から推薦する」とされています。また、小笠原の場合は「移入種対策を早急に講じる必要がある」「最も重要な地区の一部は、いまだ十分な保護担保措置が取られていない」ことが特に検討課題として指摘されています。

登録のためには、これらの検討課題について、具体的な対応策が求められています。

【登録の可能性は？】

世界遺産のうち自然遺産の審査は非常に厳しいといわれています。ここ数年でみると、各国が推薦した候補地のうち登録されるものは5割前後にとどまっているようです。日本からは今年の1月に「知床」が推薦さ

れ、7月に現地調査が行われました。この際調査員は(世界自然遺産は)非常に特別な世界の不思議」という場所が登録される」としてハードルの高さを示しています。

小笠原の場合、多くの固有種・希少種が生息し、特異な生態系を持つことが高く評価されていますが、逆に言えばこの生態系、生物多様性をいかに守っていかけるかが、登録の力ギになります。

行政による保護、管理はもちろん、その基盤となる地域社会、住民生活においても自然環境の保全と利用のあり方を考えていく必要があります。

地元に暮らす私たちが、小笠原の自然の価値に目覚め、世界遺産の目的である「人類共通の財産として次の世代に引き継ぐ」という認識を持つことが重要です。

【登録のスケジュールは？】

ユネスコへの世界遺産の推薦は、それぞれの国から毎年1件のみに限られています。

今年の1月に自然遺産である「知床」が推薦され、平成17年には「石見銀山」が文化遺産として推薦される見込みです。

「小笠原諸島」については、課題などの条件整備を行なったうえで、平成18年2月の推薦を目指して作業が進められる予定です。

その後、現地調査、パネルミーティングなど約1年にわたる審査・審議を経たうえで認められれば、平成19年6月のユネスコ世界遺産委員会で決定されることとなります。

次回は「登録の影響」について取り上げたいと思います。また、世界自然遺産の登録について疑問に思っていること、知りたいことなどを村役場までお寄せください。

問合せ先 企画課企画係 2 3120

小笠原ホエールウォッチング

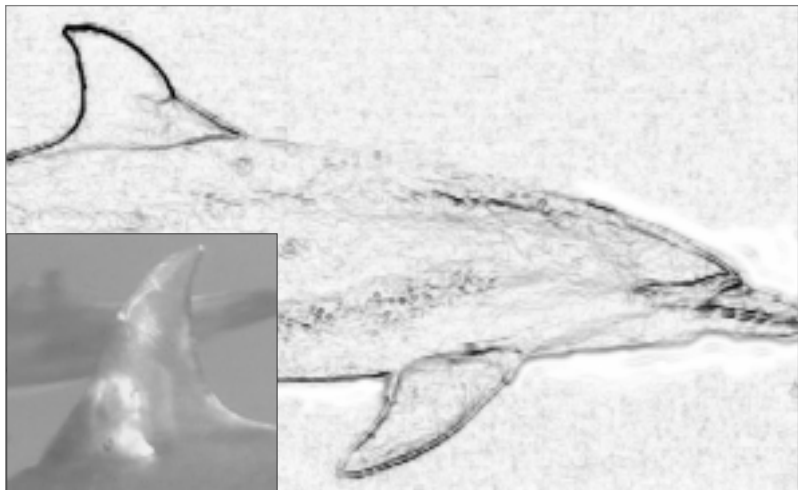
協会(OWA)のコーナー

小笠原で暮らすイルカたち パート2 「こぶちゃん」

「こぶちゃん」はイルカ調査隊の調査で最も頻りに観察されているオスのイルカです。昨年の6月から合計11回も観察されています。

背ビレの左面にある大きなコブが特徴になっていることから、イルカ調査隊の間でいつしか「こぶちゃん」と呼ばれるようになりました。また、背ビレ自体の形も前縁がくびれていて非常に特徴的なので、洋上からでも容易に確認することができます。

「こぶちゃん」は、「イルカウォッチングガイドブック(書籍 阪急コミュニケーションズ)」や「イルカ物語のはじまり(DVD 日本クラウン)」などの出版物にもたびたび登場している、有名人ならぬ「有名イルカ」でもあります。



第31回OWAホエルウオッチング・
インタープリター養成講座(勉強会)

「ドルフィンウォッチングのプログラム作り」

【日時】 9月21日(火)

昼の部 午後2時～3時30分
夜の部 午後7時～8時30分
(どちらか一方)

【場所】 B しつぷ2階会議室

【内容】

ドルフィンウォッチングやスイミングの新しいガイドプログラムや、楽しみ方をワークシヨップ形式で考えます。

今回は、OWAで作成したイルカの個体識別用カードを題材として、その活用のためのアイデアを皆で考えます。

問合せ先

小笠原ホエルウオッチング協会

2 3 2 1 5

小笠原エコツアーリズム

推進委員会のコーナー

エコツアーリズムのすすめパート39

「離島エコツアーリズム研究会報告書パート7

観光振興がもたらした課題」

今回は、国土交通省離島エコツアーリズム研究会で提言された「観光振興がもたらした課題」についてご紹介します。

【自然環境への悪影響】

踏圧やそれに伴う土壌浸食によって景観を害したり、赤土流出による生物相への悪影響が危惧されている。

帰化種や移入種によって、在来種が脅かされている。

ウミガメ探索の光害による産卵への影響 餌付けによる周辺海域の生態系変化

シノーケリングによるサンゴの破壊 固有植物・昆虫の盗採

【社会的なインパクト】

観光産業従事者の急激な増加による同業者の客の奪い合い、トレーニング不足によるガイドの質の低下

歩道、車道、空き地の無許可使用

エコツアーリズム 持続的な地域の自然文化の保護とその観光利用の両立を図って地域振興するという考え方

問合せ先

小笠原エコツアーリズム推進委員会事務局 (小笠原ホエルウオッチング協会内)

2 3 2 1 5

海洋センターだより その39

2つの小さなうれしいニュース

島の繁忙期も過ぎ、そろそろ落ち着きを取り戻そうとしている今日このごろ。8月にあった、2つのニュースをお知らせします。

生簀ガメ無事に海へ

今年も10頭の母ガメが、春から夏を海洋センターの生簀で過ごし、無事産卵を終えました。この母ガメたちは、サマーフェスティバルの行事の中で、多くの皆さんに見送られながら故郷へと旅立ちました。

なかでも、標識Y39139番のカメは、我々にとってひときわ別れが名残惜しいカメでした。今年、体重が150kgになるこのカメは、過去16年間に、我々と5回も会っているのです。甲羅の長さも、最初の発見から3.3cm伸びており、成長が見られました。

アオウミガメが小笠原に帰ってくる間隔は平均4.1年と言われていますが、Y39139は3年で帰ってきたこともあり、もしか

したら1回目と2回目の間にも帰ってきていたかもしれませぬ。 カメにとって、人生(亀生?)でこれほど何度も人間に遭遇することは迷惑かもしれませんが、我々としては無事に小笠原に帰ってきて、また会えることを願ってやみませぬ。

Y39139の16年間の捕獲記録

	遭遇年	発見場所	情報	回帰年数	甲長
1	1988年	屏風谷	サマーフェスティバル大村海岸で放流		95.0cm
2	1993年	境浦	夜間パトロール中に遭遇	5年	97.0cm
3	1997年	境浦	夜間パトロール中に遭遇	4年	97.1cm
4	2001年	境浦	夜間パトロール中に遭遇	4年	97.9cm
5	2004年	二業地	サマーフェスティバル大村海岸で放流	3年	98.3cm

カザミ物語続行中

つい先日、アラスカ半島南西のシユミガン諸島海域で、ザトウクジラの調査をされているブリーさんとBriana Wittesonさんからうれしいお便りが届きました。

1989年以来、小笠原でも何年にもわたって確認されているカザミ()が、またアラスカで見つかったのです。アラスカでは、これで2回目の発見となりました。

カザミは、繁殖場である小笠原と、まだはっきり分かっていない餌場を、ID(個体識別)写真でつなぐ数少ないクジラの中の1

カザミの尾ビレ



日本のホタテ調査船「かざみ丸」をアラスカ水産局がザトウクジラ調査船として譲り受け、その船で撮影されたことが名前の由来。 尾ビレは真っ黒だが右側の縁が大きく2つにほれているので海上でもすぐにわかる。

頭です。これからも、小笠原 アラスカ間を元気に回遊し続けてほしいものです。

カザミの8回の遭遇記録

	発見年	季節	発見場所	情報
1	1989年	春	小笠原	
2	1992年	春	小笠原	出産
3	1994年	冬	小笠原	
4	1995年	春	小笠原	
5	2000年	春	小笠原	出産
6	2001年	夏	アラスカ	
7	2003年	春	小笠原	出産
8	2004年	夏	アラスカ	

【お礼】

今夏も、多くの皆様からウミガメに関する情報をお寄せいただき、無事産卵期が終了いたしました。この場をお借りして心よりお礼申し上げます。

問合せ先 小笠原海洋センター

(日本ウミガメ協議会) 2 2830 ホームページ <http://boni-ocean.net>

T S L コーナー VOL. 1

超高速船テクノスーパーライナー (T S L) の小笠原航路への就航がいよいよ間近に迫ってきました。

船体は、三井造船玉野事業所 (岡山) において、少しずつその姿を現しつつあります。今月号から毎号にわたり、船体の建造状況、就航までの日程など、 T S L に関する最新の情報を村民の皆さまにお届けする予定です。

Q 1 . T S L はいつ就航するの？



来年の 5 月 31 日までに造船所から船の持ち主に引き渡されることになっています。そのあと、最終的な検査や乗組員の習熟運転などを行なうことになっており、現在、**来年夏の就航** に向け、関係者間で調整を行なっているところです。

Q 2 . 船はどのくらいできているの？

右の写真は、8 月 17 日現在の建造風景じゃ。これを見ると、船体の後ろの方から 3 分の 2 くらいができているのがわかるじゃる。

船体を少し浮かせて走るために、船の下に空気を吹き込む空間があるのがよく見えるのう。甲板の上に乗っている四角いところが旅客室になるところじゃよ。



Q 3 . 進水式はどうなっているの？

10 月 28 日に予定されているよ。進水式は、船を初めて海に浮かべるときに、船の安全を祈って行なう式典のこと。僕が海に放流されるとき、みんなが見守りにきてくれるようなもんかな。船の持ち主 (テクノ・シーウェイズ) や運航会社 (小笠原海運) が出席して造船所で行なわれるらしいよ。小笠原村を代表して村長も出席する予定なんだって。

進水式の後も船にエンジンを載せたり、内装工事をしたりするから、完成まではまだ時間がかかるみたいだよ。



SUPER LINER OGASAWARA

T S L に関するご意見などがございましたら、お気軽に企画課までお寄せください。

問合せ先 企画課 2 - 3 1 2 0

